

2019年度 前期市民講座

大阪産業大学
OSAKA SANGYO UNIVERSITY

受講生募集 5月・6月

大阪産業大学市民講座開講

国際学部

内なる国際化

経営学部

少子高齢化時代のマーケットを観る

デザイン工学部

デザイン工学部の研究紹介

工学部

安全、快適、省エネルギーで
社会とつながる交通システム技術

日程 5月11日～6月8日 毎週土曜日 全10回

時間 〈第1回目〉9:45～10:45 〈第2回目〉11:15～12:15

会場 大阪産業大学 本館3階 0302教室

対象 どなたでも受講していただけます

受講料 無料

主催 大阪産業大学

後援 大東市、大東市教育委員会、
大東商工会議所



JR住道駅から大学専用シャトルバスがご利用いただけます。

お車でのご来校はご遠慮いただきますようご協力お願いいたします。

住道駅前大学専用シャトルバスターミナルからのご乗車の場合、乗務員に「市民講座受講」とお伝えください。
お帰りの際は、会場受付にて「訪問カード」を受け取り、乗務員にお渡しください。

シャトルバス時刻表QRコード

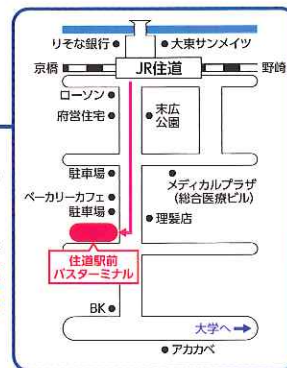


QRコードの読み込みが
上手いかない場合は、
大学ホームページ
「交通アクセス」から
ご確認ください。

<http://www.osaka-sandai.ac.jp/>

アクセス

JR学研都市線「住道」駅下車、駅南側の大学専用
シャトルバスターミナルから大学直通シャトルバスで
約15分。住道は快速電車停車。
JR学研都市線「野崎」駅下車、南へ徒歩約15分。



講座テーマ・お申し込み方法等の詳細は裏面をご覧ください。 <http://www.osaka-sandai.ac.jp/rs/society/le>

2019年度 前期市民講座 日程予定

1講座:60分 合計10講座

国際学部 No.1・2

【共通テーマ】 内なる国際化

国際という言葉は、他国同士、日本と他国の関係についてのみならず、日本の中においても、多文化共生という観点から問題となり得ます。今年度は、いわば内なる国際化を考えるという視点から講座を行います。

経営学部 No.3・4

【共通テーマ】 少子高齢化時代のマーケットを覗く

少子高齢化。ネガティブに捉えられがちな社会現象ですが、この潮流を読み解き、見事に活路を見出している企業の経営を分析します。

デザイン工学部 No.5~7

【共通テーマ】 デザイン工学部の研究紹介

デザイン工学部は、情報システム学科、建築・環境デザイン学科、環境理工学科の3学科で構成され、それぞれが特色ある教育研究を展開しております。今年度の市民講座では、3学科それぞれの研究の一端をご紹介します。

工学部 No.8~10

【共通テーマ】 安全、快適、省エネルギーで社会とつながる交通システム技術

交通機関では安全性が最も重要であるが近年CO₂の排出削減などの社会的な対応が求められている。鉄道は電気駆動が古くから採用されており、自動車はCO₂などの環境対応で電動化が進んでいる。個別に運転されていた自動車も情報やエネルギーを含むネットワークにつながりつつある。事例をもとに紹介する。

日程	時間	講師	テーマ	テーマ概要
5月11日	9:45~10:45	国際学部 曾我千亜紀 准教授 【国際学科】	1 日本の中のフランス、フランスの中の日本	グローバル化時代の今、日本の中でも様々な外国語や外国文化が見出されます。今回は、私たちの身近にあるフランス語やフランスの文化を取り上げ、その影響力を再発見していきます。それは同時に、フランスにおける日本や日本文化の存在感を語ることにもなるでしょう。日仏両国の相互影響について、具体的な事例に触れながらお話します。
5月11日	11:15~12:15	国際学部 佐藤潤一 教授 【国際学科】	2 内なる国際化	外国人の人権や、ヘイトスピーチ問題は、日本における人権保障の試金石とも言えます。近年これらの問題が顕在化していますが、この講座では、最近の判例を中心に、日本が「内なる国際化」を進めていくためのヒントを考えていきたいと思います。
5月18日	9:45~10:45	経営学部 田中彰 教授 【商学科】	3 バラエティ豊かな年齢層への多面的アプローチ	先行きの見えにくい時代だからこそ、従来のターゲット、セグメント、ポジショニングを意識した顧客戦略とは一味違った「各世代」一気には巻き込むマーケティングが面白い。今回はアニメ「プリキュア」そしてゲーム産業から発展した「eスポーツ」を事例に、その多面的な顧客接点を検討する。
5月18日	11:15~12:15	経営学部 澤登千恵 教授 【商学科】	4 少子高齢化に対応する企業の戦略とその成果	少子高齢を勝機と考え、これに積極的に向き合う企業に注目します。異なる戦略をとるいくつかの企業に焦点をあて、戦略の成果を会計の視点で分析します。競合する企業との比較分析も交えることで、その実態を客観的に伝えたいと思います。
5月25日	9:45~10:45	デザイン工学部 堤展子 准教授 【建築・環境デザイン学科】	5 伝統陶芸と現代陶芸	日本文化の中で伝統を重んじる陶芸分野の歴史を学び、陶芸の過去、現代を作品を通じて知ることにより、IT化、3Dプリンターの活用化等陶芸業界の変化を踏まえた工芸としての陶芸の未来を考え、世界に日本の陶芸をどの様に発信していくかを考える。
5月25日	11:15~12:15	デザイン工学部 花嶋温子 准教授 【環境理工学科】	6 SDGsと天神祭ごみゼロ大作戦	持続可能な開発目標(SDGs)は、国連で採択された2030年までの国際目標です。限界を迎えている環境問題や社会・経済の課題を乗り越えるため、Transforming our world世界を変えようとして訴えています。本講座では、国際目標であるSDGsを紹介するとともに、身近な大阪の天神祭ごみゼロ大作戦が、どのように世界を変えようとしているかをお話します。
6月1日	9:45~10:45	デザイン工学部 宇佐美清章 教授 【情報システム学科】	7 液晶ディスプレイと有機ELディスプレイ	現在TVやスマートフォンに使われている画面には2つの種類があります。1つは従来から広く使われてきた「液晶ディスプレイ」、もう1つは最近名前を聞くようになった「有機ELディスプレイ」です。見た目にはよく似ていますがそのしくみや構造は大きく異なります。今回はこの2つのしくみや違いについて説明します。
6月1日	11:15~12:15	工学部 大津山澄明 教授 【交通機械工学科】	8 新幹線開発と将来の鉄道	東海道新幹線が開業し55年、また山陽新幹線が開業から45年たち、日本は世界の高速鉄道をけん引してきた。この新幹線誕生までの技術開発の歴史を安全性、利便性、環境調和の観点から概説する。また、将来の鉄道の形態と方向性を示す。
6月8日	9:45~10:45	工学部 梶井一英 教授 【交通機械工学科】	9 運転支援技術から自動化へ、機械と人間・社会のつながり	自動車が実用化された130年前はエンジンをかけることが容易ではなかった。そしてABS(制動力)、パワーステアリング(操舵)、電子スロットル(駆動力)が搭載され、それらがネットワークにつながって自動で走行できる基盤ができた。車と車、車と道路(あるいはクラウド)との通信によりより安全な走行ができる環境が整いつつある。
6月8日	11:15~12:15	工学部 梶井一英 教授 【交通機械工学科】	10 電動化による自動車の燃費向上とエネルギーネットワーク	ハイブリッド電気自動車は内燃機関のみの自動車より燃費が格段に良い。これは電池にエネルギーを貯めることで内燃機関を効率よく運転していることによる。各国の排ガス燃費試験運転サイクルから燃費の測り方を解説する。自動車内でできた電気エネルギーは外部に取り出せ、地震などの災害時に役立っている。

お申し込み方法

大阪産業大学のホームページ(<http://www.osaka-sandai.ac.jp/rs/society/le>)からお申し込みください。ハガキ、FAX、E-mailにてお申し込みをされる場合は住所、氏名(フリガナ)、電話番号、参加希望の講座番号を明記してお申し込みください。また、FAXを使用される場合は下記申込書をご利用ください。

※受付確認のFAX、メール等は致しませんのでご了承ください。

お問い合わせ・お申し込み先

〒574-8530 大阪府大東市中垣内3-1-1
大阪産業大学地域社会連携課「市民講座」係
TEL:072-875-3001 FAX:072-875-6551
E-mail:shi-kouza@cnt.osaka-sandai.ac.jp

本申込書は大学にて厳重に保管し、記入いただいた内容や本講座申し込みにて知り得た情報は、市民講座運営・大学関連行事のご案内をする目的以外には一切利用いたしません。



2019年度
前期市民講座

受講申込書 FAX:072-875-6551

送信時の表裏の間違ひが多くなっております。送信面のご確認をお願いいたします。



受講を希望される講座名の番号欄に☑(チェック)をお願いいたします。

フリガナ	受講者ID(郵送物宛名に記載しております)		TEL
氏名	(男・女)		
住所【都道府県・市町村・マンション名・号室までご記入ください】			FAX
〒			

2019年度 後期市民講座

大阪産業大学
OSAKA SANGYO UNIVERSITY

受講生募集 10月・11月

大阪産業大学市民講座開講

スポーツ 健康学部

東京オリンピック・
パラリンピックまで
カウントダウン

経済学部

情報・通信技術と金融

全学教育機構

もの、ひと、社会の変化

日程

10月26日～11月30日 毎週土曜日 全7回

時間

〈第1回目〉9:45～10:45 〈第2回目〉11:15～12:15

会場

大阪産業大学 本館3階 0302教室
11月9日のみ 16号館3階90Hall (ナインティホール)

対象

どなたでも受講していただけます

受講料

無料

主催

大阪産業大学

後援

大東市、大東市教育委員会、
大東商工会議所



JR住道駅から大学専用シャトルバスがご利用いただけます。

お車でのご来校はご遠慮いただきますようご協力お願いいたします。

住道駅前大学専用シャトルバスターミナルからのご乗車の場合、乗務員に「市民講座受講」とお伝えください。
お帰りの際は、会場受付にて「訪問カード」を受け取り、乗務員にお渡しください。

シャトルバス時刻表QRコード

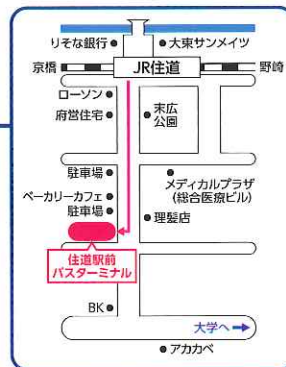


QRコードの読み込みが
上手くいかない場合は、
大学ホームページ
「交通アクセス」から
ご確認ください。

<https://www.osaka-sandai.ac.jp/>

アクセス

JR学研都市線「住道」駅下車、駅南側の大学専用
シャトルバスターミナルから大学直通シャトルバスで
約15分。住道は快速電車停車。
JR学研都市線「野崎」駅下車、南へ徒歩約15分。



講座テーマ・お申し込み方法等の詳細は裏面をご覧ください。<https://www.osaka-sandai.ac.jp/rs/society/le>

2019年度 後期市民講座 日程予定

1講座:60分 合計7講座

スポーツ健康学部 No.1・2

【共通テーマ】 東京オリンピック・パラリンピックまでカウントダウン

2020年、東京オリンピック・パラリンピックまで1年をきった。選手にとって重要なコーチングやメンタルトレーニングの方法などについて考えてみよう。

経済学部 No.3・4

【共通テーマ】 情報・通信技術と金融

2000年に「IT革命」ということばが流行語大賞となってから19年が経ち、現在では多くの人々がその情報・通信技術の発展の恩恵を様々な形で享受しています。それに伴いもたらされた金融の仕組みの変化を紹介します。

全学教育機構 No.5~7

【共通テーマ】 もの、ひと、社会の変化

生活環境や社会の変化に応じて変わっていく「ひと、もの、社会」について、講師の専門分野からお話します。

日程	時間・会場	講師	テーマ	テーマ概要
10月26日	9:45~10:45 0302教室	スポーツ健康学部 内村直也 准教授 [スポーツ健康学科]	1 指導者の 目指すべきコーチング ～心理の側面から～	指導者は選手の自律を支援する指導をしていかなければならない。外的動機づけから内的動機づけへの調整を促し、自己形成を目指す。自己決定理論に基づく指導者のふるまいはいかにあるべきだろうか。オリンピックがもたらした負の指導から、東京オリンピック・パラリンピックへ向けて成熟したコーチングが必要である。
10月26日	11:15~12:15 0302教室	スポーツ健康学部 三村寛 准教授 [スポーツ健康学科]	2 アスリートの “ここを強くする” ことはできるのか?	わが国において、アスリートに対する体系的な心理サポートは、1964年の東京オリンピックから行われています。当時は精神訓練と呼ばれていましたが、現在はスポーツメンタルトレーニングとして、選手の心理面へのアプローチがなされています。ここでは、“ここを強くする”とはどういうことなのかについて考え、心理サポートの実践や事例を交えながらお話ししたいと思います。
11月9日	9:45~10:45 90Hall (ナインティホール)	経済学部 久納誠矢 准教授 [国際経済学科]	3 フィンテックとは	金融を表すfinanceと技術を表すtechnologyからとった造語であるフィンテックは、ICT (IT) 技術を駆使した金融を表しています。近年では、日本でもお財布携帯やQRコード決済等のキャッシュレス決済などでその一片は身近なものとなりつつありますが、このフィンテックとは一体どのようなものであり、何を可能とするのかをみていきます。
11月9日	11:15~12:15 90Hall (ナインティホール)	経済学部 久納誠矢 准教授 [国際経済学科]	4 金融市場と私たちの暮らし	少子高齢化が進み年金制度への不安が募る中、自らのお金はある程度自分で管理・運用する時代となりつつある一方で、現在の金融市場は情報・通信技術の発達により超高速で取引を行う業者や個人が暗躍し、近寄りづらい存在となっています。この現状の下でこの先私たちはどのように対応するべきであるのかを考えていきます。
11月16日	9:45~10:45 0302教室	全学教育機構 中平保雄 講師 [テクニカルセンター]	5 ネパールの首都 カトマンズ市の交通の変遷 —電気式三輪自動車の 実証実験を通じて—	2004年1月に海外の協定校の一つであるトリブヴァン大学を訪問して以来、15年間にわたり実証実験を行いました。2008年12月には研究成果の一部を市民講座で発表しています。今回研究成果の総括として、この15年間の市内交通システムの変遷を紹介します。Safa TempoのバッテリーがLiイオンに代わり都市の近代化が加速してきています。
11月16日	11:15~12:15 0302教室	全学教育機構 山田啓次 准教授 [教職教育センター]	6 “ゴミから宝”のもののづくり	間伐された竹から高級竹炭をつくる装置、かんなくすやゆずの搾りカスから精油を取り出す装置、天ぷら油からバイオ軽油をつくる装置など、廃棄に困るゴミから付加価値の高い商品を作り出す装置と開発経緯を紹介します。また、これらの話をもとに、近年注目されているデザイン思考による製品開発についてもわかりやすく説明します。
11月30日	9:45~10:45 0302教室	全学教育機構 山田嘉徳 准教授 [高等教育センター]	7 ライフと学びの充実を 支援する社会 —文化心理学の視点—	文化との関わりの中で創出される人のこころの仕組みを探究する社会文化心理学の考え方について身近に事例に即してご紹介します。関連する心理測定や実験の手法を題材として用いながら、「生涯にわたって学び続ける」ということについて、よりよく考えるヒントにつながる講義を目指します。

お申し込み方法

大阪産業大学のホームページ(<https://www.osaka-sandai.ac.jp/rs/society/le>)からお申し込みください。ハガキ、FAX、E-mailにてお申し込みをされる場合は住所、氏名(フリガナ)、電話番号、参加希望の講座番号を明記してお申し込みください。また、FAXを使用される場合は下記申込書をご利用ください。

※受付確認のFAX、メール等は致しませんのでご了承ください。

お問い合わせ・お申し込み先

〒574-8530 大阪府大東市中埴内3-1-1
大阪産業大学地域社会連携課「市民講座」係
TEL:072-875-3001 FAX:072-875-6551
E-mail:shi-kouza@cmt.osaka-sandai.ac.jp

本申込書は大学にて厳重に保管し、記入いただいた内容や本講座申し込みにて知り得た情報は、市民講座運営・大学関連行事のご案内をする目的以外には一切利用いたしません。



2019年度
後期市民講座

受講申込書 FAX:072-875-6551

送信時の表裏の間違いが多くなっております。送信面のご確認をお願いいたします。



受講を希望される講座名の番号欄に☑(チェック)をお願いいたします。

フリガナ	受講者ID (郵送物宛名に記載しております)	TEL
氏 名	(男・女)	
住 所【都道府県・市町村・マンション名・号室までご記入ください】		FAX
〒		